

SDGs 宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2022 年 1 月 29 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿			
PUSHセミナー（救命講習）の普及を図ることで、「救命のこころ」を育み、地域の救命率向上に貢献する			
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動			
当協会の主な活動は、胸骨圧迫の方法とAEDの使い方を短時間（45分）で学ぶことができる「PUSHセミナー」である。このセミナーでは、子どもからシニアまで幅広い年代の受講者が、ひとりに1つの専用の教材「あっぱくん」を使ってDVDを見ながら実習形式で学ぶことができる。今後は、PUSHインストラクターの育成にも力を入れて、インストラクターを中心としたコア組織による、各地区での地域密着型の活動を目指していく。さらに、心停止の予防に対する啓発活動（熱中症や高齢者の安全入浴）や「全国AEDマップ」（一般社団法人日本救急医療財団）の活用も進めていく。			
目標に関連する取組内容			
ゴール	2021 年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2022 年12月31日までの取組目標
	PUSHセミナー（救命講習）の開催場所、参加者数を増やす。（コロナ禍のため、前年を下回らないことが目標）	病院、介護施設、市民活動センター、地域福祉交流プラザ等の対面講習に加えてzoomによるリモート講習会も実施した。開催回数13回、参加総数198名。前年度：開催回数7回、参加総数102名	前年よりも、開催回数・参加人数は約2倍となったが、コロナの影響が続いているため、リモート講習も積極的に取り入れて参加人数200人超を目指す。
	PUSHセミナー（救命講習）の開催場所、参加者数を増やす。（コロナ禍のため、前年を下回らないことが目標）	病院、介護施設、市民活動センター、地域福祉交流プラザ等の対面講習に加えてzoomによるリモート講習会も実施した。開催回数13回、参加総数198名。前年度：開催回数7回、参加総数102名	前年よりも、開催回数・参加人数は約2倍となったが、コロナの影響が続いているため、リモート講習も積極的に取り入れて参加人数200人超を目指す。
	①PUSHセミナー（救命講習）の開催場所、参加者数を増やす。（コロナ禍のため、前年を下回らないことが目標） ②全国AEDマップをPUSHセミナーで紹介することにより、AEDの活用を促進する。（静岡市HPから一般社団法人日本救急医療財団へのリンクあり）	①病院、介護施設、市民活動センター、地域福祉交流プラザ等の対面講習に加えてzoomによるリモート講習会も実施した。開催回数13回、参加総数198名。前年度：開催回数7回、参加総数102名） ②セミナーのみとなつてしまい、紹介できなかった。	①前年よりも、開催回数・参加人数は約2倍となったが、コロナの影響が続いているため、リモート講習も積極的に取り入れて参加人数200人超を目指す。 ②全国AEDマップのチラシを作成するなど工夫しながら紹介する。

（記載上の注意）

- 1 取組目標は**3つ以上のゴール**について**目標を設定し、記載**してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	事業所・団体等又は関連事業者等の名称	静岡救命サポート協会	
	業 種	1 2. 医療、福祉	
	従業員（構成員）数	7名	
4	代表者 職・氏名	職 名	代表理事
		氏 名	増田 功雄
5	所 在 地	〒 420-0949	
		静岡市葵区与一五丁目21-28-3	
6	ホームページURL	https://shizuoka-cpr.jimdofree.com/	